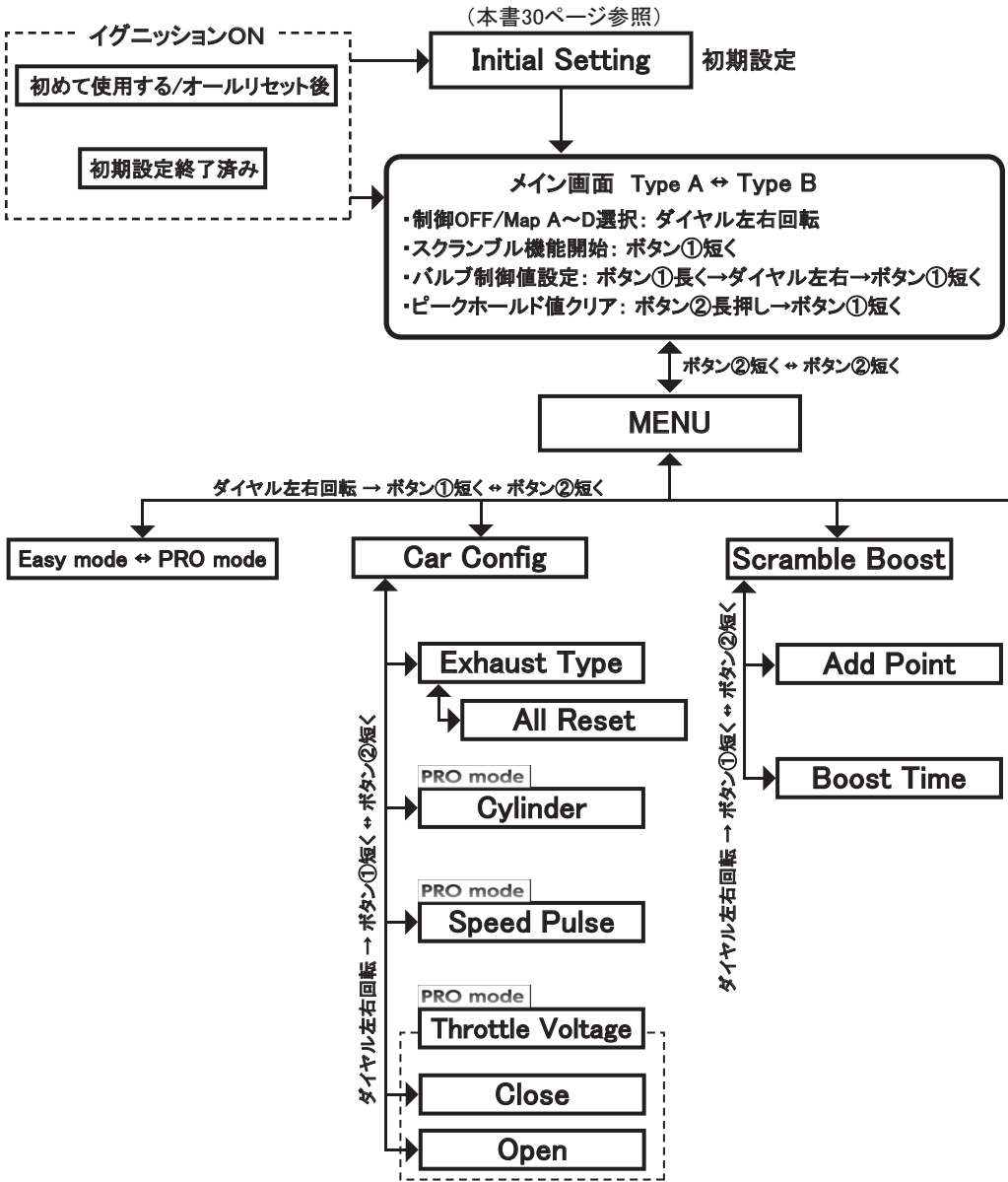


操作概要図

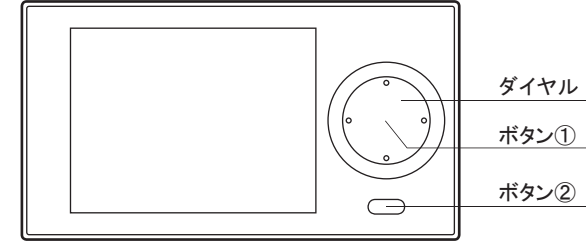


PRO mode

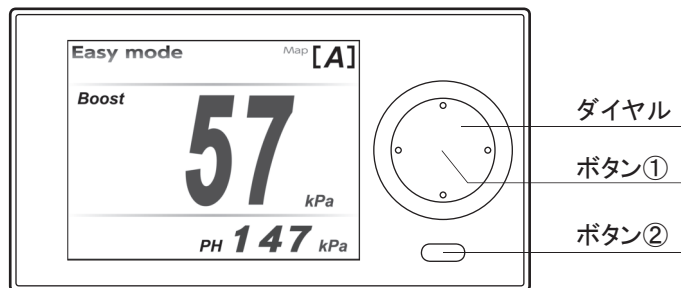
※このラベルはPRO modeのみ表示・選択できる設定画面を表します。

1. 初めてご使用の際は…

- お買い上げ後初めて使用する、もしくはディスプレイユニットでオールリセットを行った後にイグニッションONすると、初期設定画面が表示されます。排気バイパスタイプ、ワーニングブースト値、単位を設定してください。初期設定を終了し一度でも[メイン画面]を表示させると、次回イグニッションON時には起動画面が表示された後に、[メイン画面]が表示されます。



2. メイン画面



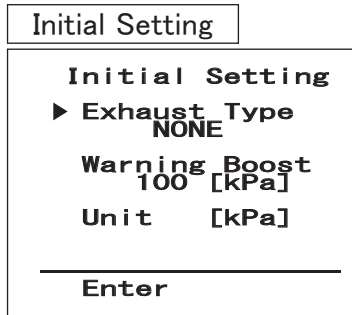
名称	働き
ダイヤル	ダイヤルを左右に回すことによりメイン画面表示時はマップの切り替え、設定画面時は各項目の選択、設定値の変更を行います。
ボタン①	ダイヤルは押すことによりボタンとして機能します。メイン画面表示時は短く押すことによりスクランブル機能が作動、長押しでバルブ制御値変更モードに移行し制御値変更後は短く押して決定します。その他の設定画面でも短く押すことにより設定値変更の決定を行います。
ボタン②	メイン画面表示時は短く押すとMENU画面への切り替え、各設定画面で短く押すと上位画面へ移行しメイン画面まで戻ります。更に各設定画面で設定値を変更中に短く押すとキャンセルされます。 メイン画面表示時に長押しするとピークホールド値リセットモードに切り替わります。更にボタン①を短く押すとリセットされます。リセットモード中にボタン②を短く押すとリセットはキャンセルされます。

※ 各項目で設定、決定した全ての値・状態などは、ブーストが 0 [kPa/PSI] 以下になった時点でバルブユニットに記憶されます。
これはエンジンが停止かアイドリングの状態です。

3. 初期設定

初期設定を行います。

初期設定画面



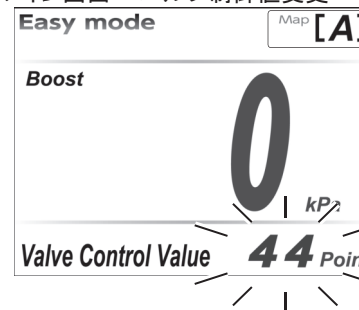
ご購入後、初回起動時のみ初期設定画面が表示されます。排気バイパスタイプ、ワーニングブースト値、単位を設定し、Enterを選択してください。

- ▶ Exhaust Type:
排気バイパスタイプ SWING ↔ POPET
- ▶ Warning Boost:
ワーニングブースト値 10~300 [kPa]
- ▶ Unit:
圧力単位 [kPa] ↔ [PSI]

※ 排気バイパスタイプは初期設定画面のみ設定できます。

4. バルブ制御値 Point設定

メイン画面 + バルブ制御値変更



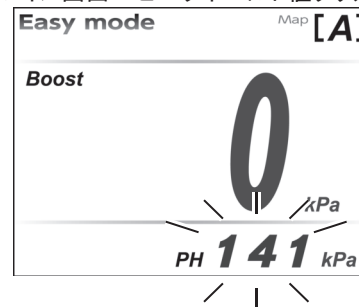
ブーストの制御は、バルブ制御値(Valve Control Value)のPointの増減で行います。Pointを増やすとブーストが上がり、Pointを減らすとブーストが下がります。設定するPointの値は車両により異なりますので、少しずつPointを増やし実車の状態を確認しながら決定してください。

メイン画面表示の時、ダイヤルを回してMap[A]~[D]を選択しボタン①を長押しでバルブ制御値変更エリアを表示。ポイント数が点滅します。ダイヤルを回し数値を変更後、ボタン①を短押しで決定しメイン画面だけの表示に戻ります。Map[A]~[D]まで4つの制御値を入力できます。設定後はダイヤルを回してMapを選択してください。

Valve Control Value: バルブ制御値 0~300 [Point]

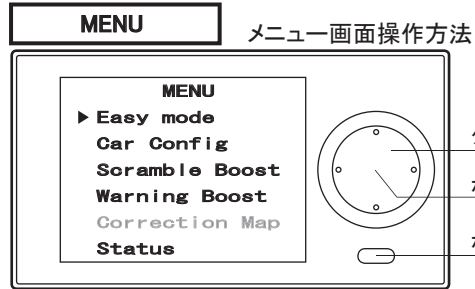
5. ピークホールド値クリア

メイン画面 + ピークホールド値クリア



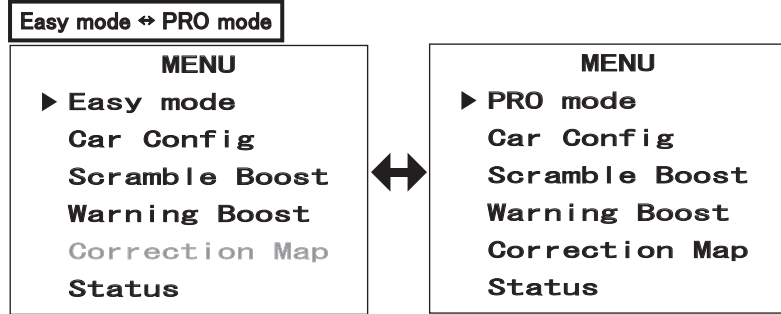
メイン画面表示の時、ボタン②を長押しするとピークホールド値が点滅します。更にボタン①を短押しすると値がクリアされ点滅が終了し完了です。

6. メニュー画面設定



- ・メイン画面表示の時、ボタン②を短押ししてメニュー画面へ移行します。
- ・ダイヤルで項目変更・数値変更し、ボタン①を短押しして決定します。
- ・メニュー画面表示の時、ボタン②を短押ししてメイン画面に戻ります。

7. Easy mode と PRO mode の切替え

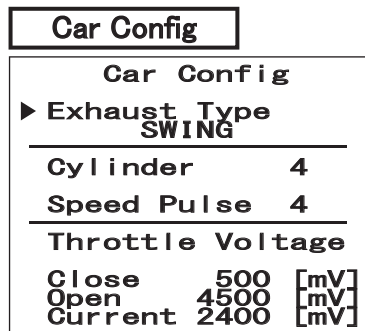


▶ Easy mode: マップ補正なし

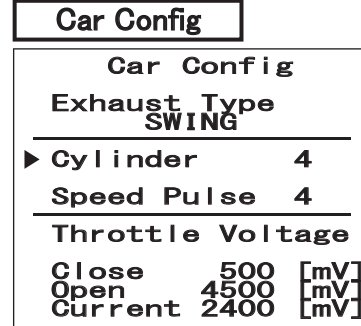
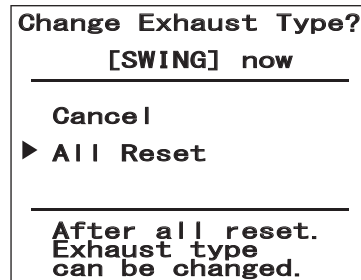
▶ PRO mode: マップ補正あり

・ダイヤルでメニュー項目から選択し、ボタン①を短押しして切替えます。

8. 車両設定



- ▶ Exhaust Type:
排気バイパスタイプ設定 SWING ↔ POPET
- ※ Change Exhaust Type? 画面にてAll Resetを2回選択後、All Resetが実行され初期設定画面に移ります。全ての設定がクリアされた後、排気バイパスタイプの設定が行なえます。



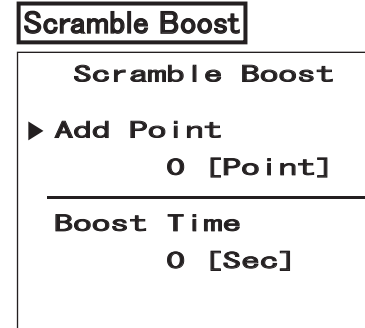
- ▶ Cylinder (PRO mode専用):
気筒数設定 (1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 8)
- ▶ Speed Pulse (PRO mode専用):
車速パルス数設定 (2 / 4 / 8 / 16)
日産車は2パルス(一部16パルス)、その他の国産車は4パルスになります。車両のスピードメーター表示に合うように設定してください。

Throttle Voltage

- ▶ Close (PRO mode専用):
スロットルクローズ時の電圧設定 0~5000 [mV]
- ▶ Open (PRO mode専用):
スロットルオープン時の電圧設定 0~5000 [mV]
Current: 現在のスロットル電圧 (PRO mode専用)

CloseまたはOpenが選択されている時(数字が赤バックの時)、ボタン①を長押しすると現在のスロットル電圧が反映されます。エンジン停止状態でアクセルをオープン/クローズ操作して電圧を反映させると楽に設定できます。

9. スクランプル機能設定



- ▶ Add Point:
スクランブルブースト時の加算Point設定 0 ~ 300 [Point]
- ▶ Boost Time:
スクランブルブーストを継続する時間設定 0 ~ 60 [Sec]

※ 総合バルブ制御値 = バルブ制御値 (Valve Control Value) + Add Point



- ・メイン画面表示の時、ボタン①を短押ししてスクランブルブーストを開始します。
- ・カウントダウンを開始し、カウントが "0" になると通常動作にもどります。

10. ワーニング機能設定

Warning Boost

Warning Boost

▶ **Warning Boost**
100 [kPa]

Drop Point
-100 [Point]

Buzzer ON

Warning ON

- ▶ Warning Boost:
ワーニングブースト値設定 10 ~ 300 [kPa]
 - ▶ Drop Point:
ワーニング時の減算Point設定 -300 ~ 0 [Point]
- ※ 総合バルブ制御値 = バルブ制御値(Valve Control Value) + Drop Point**
- ▶ Buzzer:
ワーニング発生時のブザー音設定 ON ↔ OFF
 - ▶ Warning:
ワーニング検出設定 ON ↔ OFF



ピーピーピーピーツ...
ワーニング作動時

11-1. マップ補正設定

Correction Map

Correction Map

▶ **Map [A]**

Map [B]

Map [C]

Map [D]

Data Lock [OFF]

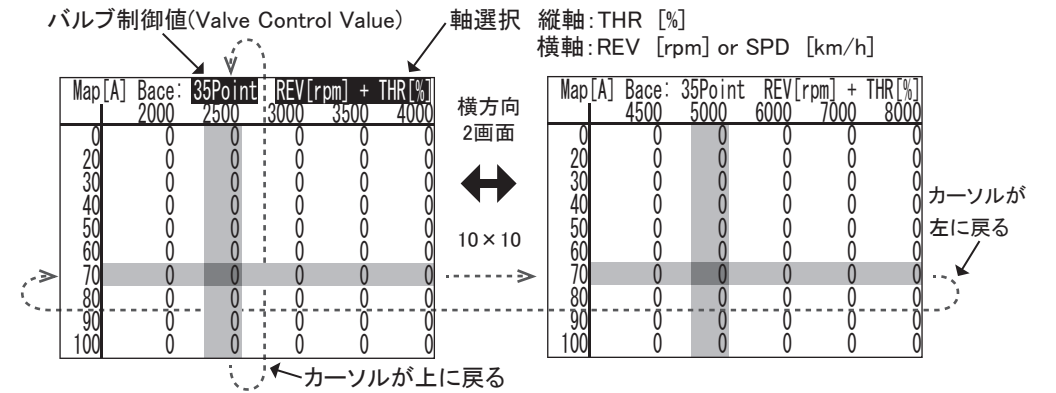
- ▶ Map [A] ~ [D] (PRO mode専用):
縦軸10 × 横軸10の格子による3次元Map [A] ~ [D] 4枚
- 縦軸にスロットル開度、横軸に回転数又は車速を設定できます。
- ・スロットル開度 0 ~ 100 [%]
 - ・エンジン回転数 0 ~ 12000 [rpm]
 - ・車速 0 ~ 500 [km]
 - ・補正Point -300 ~ 300 [Point]
- スロットル開度、回転数又は車速それぞれによる2次元マップも設定できます。

※スロットル信号線とエンジン回転信号線又は車速信号線を接続しないとマップ補正は機能しません。

ブーストマップ補正 [A] ~ [D] のイメージ 10 × 10 の3次元Map

スロットル開度 \ 回転数又は車速	1 1000 rpm	2 2000	3 3000	4 4000	5 5000	6 6000	7 7000	8 8000	9 9000	10 10000
1 0 %	30 Point	30	0	0	0	0	0	0	0	0
2 20	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ▶ Map [A] ~ [D]: マップ補正設定方法 2画面を使って縦軸10 × 横軸10のマップを表示
- ・回転信号又は車速信号+スロットル信号を使い、バルブ制御値(Valve Control Value)を補正できます。



- ・ダイヤルを左に回すと縦方向(下)にカーソルが移動し、一番下まで行くと上に戻ります。
- ・ダイヤルを右に回すと横方向(右)にカーソルが移動し、一番右まで行くと左に戻ります。
- ・ボタン①を短く押してカーソルのクロス部分が選択され、数値又は軸が変更できます。
- ・再度ボタン①を短く押して決定します。

※ 総合バルブ制御値 [Point] = バルブ制御値(Valve Control Value) + 補正マップの Point

アドバイス

設定した軸、補正Pointなどはボタン①を短く押して決定した後、そのままでは本体に記憶されません。ボタン②を短く押してメイン画面に戻ってください。その時点で記憶されます。ご注意ください。

11-2. データロック設定

Data Lock

Correction Map

Map [A]

Map [B]

Map [C]

Map [D]

▶ **Data Lock [ON]**

Map [A] ~ [D] は
選択できなくなる

- ▶ Data Lock [OFF] ↔ [ON]
- 4桁の任意の数字を入力しSetを選択することでData LockがONになり、マップ補正の閲覧ができなくなります。
- ロックされた状態でData Lock時の暗証番号を入力し、Setを選択するとData LockがOFFになり、マップ補正の閲覧が可能になります。

Data Lock

Lock Number

1 2 3 4 **Set**

▶ **Data Lock [OFF]**

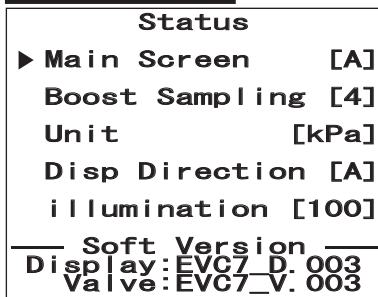
All Reset

アドバイス

ロックした4桁の暗証番号を忘れてしまった場合、All Resetで出荷状態に戻すことができます。
※ ただし全ての設定データが消去されます。

12. ステータス設定

Status



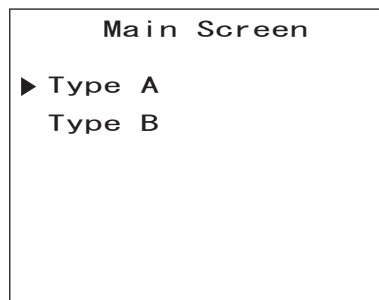
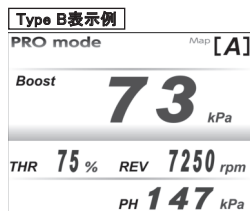
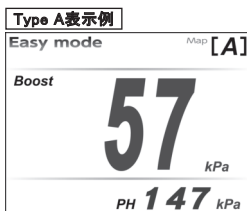
▶ Main Screen:

メイン画面は Type A と Type B の 2 種類があり選択します。

Type A: ブーストの値を大文字で表示します。

Type B: ブーストの値を中文字で表示し、下段にマップ補正用入力信号の値を表示します。

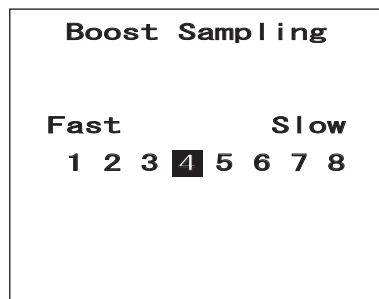
※ マップの軸で選択されている入力信号のみ表示します。



▶ Boost Sampling:

通常は設定する必要はありませんが、ハンチングの発生などでブーストが安定しない場合に変更してください。

初期状態では 4 が設定されています。



▶ Unit:

圧力単位切替え [kPa] ↔ [PSI]

▶ Disp Direction:

画面の上下反転 正転 [A] ↔ 反転 [B]

▶ illumination:

バックライトの明るさ設定 最小輝度 [5] ~ 最大輝度 [100]

• Soft Version: ソフトバージョンを表示します。

ディスプレイユニットソフト Ver: EVC7_D.003

バルブユニットソフト Ver: EVC7_V.003

アドバイス

設定値はボタン①を短く押して決定した後、そのままでは本体に記憶されません。

ボタン②を短く押してメイン画面に戻ってください。その時点で記憶されます。ご注意ください。